

心臓リハビリ テーションの ご案内

循環器専門医による『心臓リハビリ』を開始しました

心臓リハビリテーションとは

心臓病の方に再発や再入院を防止し運動機能の維持・向上を目指しておこなう治療プログラムのことです。医師の管理のもとで一人ひとりに適切な運動療法・指導を行います。

対象疾患

- ・慢性心不全
- ・急性心筋梗塞 狭心症
- ・心臓手術後
(冠動脈バイパス術後、弁膜症手術後など)
- ・TAVI(経カテーテル大動脈弁留置術)後
- ・大血管疾患(大動脈解離、腹部大動脈瘤術後など)
- ・下肢閉塞性動脈硬化症(足の動脈が悪い)



担当医師紹介

南堺病院 循環器内科

伊藤 慎八 (いとう しんや)

日本内科学会認定医・総合内科専門医

日本循環器学会専門医

心臓リハビリテーション指導士

CVIT認定医

JTVT TAVR実施医 (SAPIENシリーズ)

SHD心エコー図認定医

ESC・EHFA心不全専門医



医療法人 浩仁会
南堺病院

〒599-8233 堺市中区大野芝町292

ご相談は南堺病院 患者サポート室まで

電話 代表:072-236-3636

直通:072-234-5489

FAX:072-236-3980

心臓リハビリテーションの期待される効果

- 運動能力・筋力が増加し楽に動けるようになります
- 狭心症や心不全の症状が軽くなります
- 動脈硬化のもとになる危険因子が軽くなります
(高脂血症・高血圧・糖尿病・肥満など)
- 心臓病の再発を予防することが出来ます
- 心のケアを受けることができます
- 自律神経が安定して不整脈の予防になります



生活の質(Quality of life)が改善し毎日をより快適に過ごすことができるようになります。

安心できるリハビリテーション

医師の管理もとで専門医療スタッフが心臓リハビリを実施します。運動負荷心電図検査の結果や心臓リハビリ中に心臓の状態をモニタリングすることで安心して運動が行えます。



心臓リハビリテーションプログラム

個別リハビリ(入院)

- ・ベッドサイドリハビリ
- ・筋カトレーニング
- ・ストレッチ
- ・運動療法(歩行など)

集団リハビリ(入院・外来)

- ・筋カトレーニング
- ・ストレッチ
- ・体操
- ・自転車エルゴメータ

※約1時間のプログラムです

心臓リハビリは集団リハビリまたは個別リハビリで行い、入院時から退院後の外来まで、患者さん一人ひとりの状態に合わせたリハビリプログラムを実施していきます。また多職種で連携し、体力の回復、適切な運動についての理解、体調の自己管理、生活での注意点(食事、服薬、禁煙など)を理解していただき不安の少ない日常生活を送っていただくことを目指します。